



発行所

岐阜農林高等学校
同窓会

TEL <058> 324-1145

<http://www.ginou-douso.org/>同窓必読の
親しい便り。

農林の指針

一人でも多く
見ましよう。
(希望者は事務局まで)購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所

岐阜文芸社

記念式典

祝
岐阜農林高等学校

創立百十周年記念行事

●平成二十二年十月二日(土)

●場所 本校体育館

●時間 午前十時から十一時三十分

●演劇部による学校紹介

同窓会・総会・記念演劇

●平成二十二年十月二日(土)

●場所 ホテルグランヴェール岐山

●時間 午後三時

●劇団東芸による『恭しき食欲者』主演 森山周一郎

祝賀会

●平成二十二年十月二日(土)

●場所 ホテルグランヴェール岐山

●時間 午後五時

●会費 七千円



明日をかたちづくる

丸栄コンクリート工業株式会社

本社

〒500-1162 三
岐阜県羽島市福寿町間島一五一八
TEL 〇五八 三九二 〇七〇森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木

株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美
専務取締役 遠藤 二己
造園部長 遠藤 雅樹
(昭四四林卒)
(平三林卒)

本社

〒502-0812
岐阜市八代3-26-10
TEL (058)-231-5112
FAX (058)-231-4429

支社

洞戸・養老・山県・芥見・金山

クリーンな未来を。

今日は、昨日の未来。
そして、今日の一番近い未来は、明日。
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、
その一日一日の積み重ねが、
未来を創っていくことになりあらず。
未来を創っていくことは、
環境を進化させるコンクリートは、
“地球の創造素材”である。
と私たちは自負しています。
自然と人と社会。
それぞれの調和を大切にしながら、
シンブルに生きる。
21世紀は、本質に還る時代です。

SHOWA

プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社〒500-8703 岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330
代表取締役 村瀬恒治

スグスイ住設

杉山 卓雄
(昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0524
揖斐郡大野町郡家127
☎0585-34-2487事務所・ショールーム
揖斐郡大野町上磯67-1

Central Rose Nursery

セントラル・ローズ・ナーサリー

〒501-04 岐阜県本巣市七五三 一の坪7724
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
大西 隆 (昭和45年農卒) 裕 (平成7年工卒)

株式会社 後藤孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルテック
岐阜養鶏農協

岐阜県立岐阜農林高等学校

創立百十周年記念

劇団東芸特別公演

恭しき貪欲者

作 中江良夫

構成・演出 森山周一郎

支配は女の一定不変の意志である。

要求はその手段であり、忍耐はその力である。

日時 二〇一〇年十月二日（土曜日）午後三時

場所 ホテル グランヴェール岐山



大川陽子



稲垣雅之



森山周一郎

出演

森山周一郎

稲垣 雅之

鈴木 太一

青木 朋一

高尾 直人

秋定 里穂

中島ゆかり

央都れいな

繭帆 紗李

大川 陽子

スタッフ

作 中江良夫

構成・演出 森山周一郎

照明 (株)フラワートップ

音 響 東芸音響部

衣 裳 東芸衣裳部

舞台監督 寺田光信

制作 作 モリヤマオフィス

揖斐川支部活動報告

(その6)

平成22年度揖斐川支部

第2回幹事会開催

平成22年7月14日(水) 19時00分より、揖斐川町中央公民館において、役員15名出席のもと、久保田支部長の挨拶に続き、次の事を協議しました。

協議事項に先立ち、総会時に4役一任となっていた本部同窓会常任理事選出について、4役協議の上、杉山喜久男氏(36歳)(揖斐川支部幹事)を推薦することとし、本人了解の上、3月22日付けで本部へ推薦状を提出した旨を報告し、了承を得ました。

協議事項

1. 本部同窓会一〇周年記念行事について

杉山常任理事より説明を受け、協議の結果、支部役員は、原則全員出席する事とした。

又、支部役員は、会員の参加者を勧誘し、次回幹事会で、人数を報告する事・参加交通手段は協議することとした。

2. 夏期行事について

8月末に夏期懇親会を開催する事とし、詳細は、事務局に任した。

3. 会計(期中)報告について
年会費の集金状況(全額集金完了)を報告した。

4. その他

記事(39化 岩間庄三)

同窓会だより

岐阜農林卒業65周年記念

同級会報告

(昭和20年卒業生 第23回同級会)

長良川河畔の桜がちらほらとほころび始めた去る3月26日、岐阜市在住有志の呼び掛けで卒業65周年を祝う同級会を十八楼で開催した。

昭和20年と言えば高齢者にとって忘れられない日本の敗戦の年である。この苦難の太平洋戦争の真っ只中に岐阜農林に学び異常な教育と勤労を体得し、卒業直前には本土の大空襲、一億玉砕が声高に叫ばれた時代に学業を終えた。

その我々も卒業65周年を迎え80才を超える高齢となり、在学中に海軍の予科練や陸軍の特幹に志願し、国のために犠牲になった同級生の名も風化しつつある。卒業生の総数は156名、うち物故者81名・不明者2名・生存者73名という現状で既に半数以上が黄泉の国に旅立った。

生存者といえども健康らしい者はそのうち2割程度、この呼び掛けに賛同して集まった21名も健康者ばかりではない。これが同級生の顔の見納めと感じて集まった人もあると思われる。山本君には入学以来の想い出の写真や記録を作成配布頂いて若き日に返った一時を楽しんだ。

今回の珍客は遠来の野沢清君である。彼は林科卒業後いったんは就職したが、その後東京物理学校

に入学、最終的には東京理科大学を卒業した偉人である。卒業後は大企業の幹部を務め現在はいさいたま市に余生を楽しむという元気な級友である。

この同級会も23回を数え最終会に近い感が否めないが、ここに改めて先に他界された級友のご冥福をお祈り申し上げる。また現存の級友もいつまでも元気に、そして我が母校岐阜農林高校の益々の発展を祈念して昭和20年卒業生23回クラス会報告の結びとする。

平成22年4月吉日 青木和芳



総会の準備

例年総会の運営は、二十歳と厄年を迎えた各クラスの幹事が中心となって準備をします。今年は例年より早く平成22年7月17日(土)午前10時から百年記念館で開催しました。出席者は福井事務局長と校内幹事の水野、坂井、上野、加藤の先生。今年は創立110周年

式典を開催することから、村橋元同窓会長も参加されました。会議の冒頭に会長が今年度の総会は記念すべきもので、この趣旨や内容を説明された。

次に、各クラスの幹事が総会案内を発送する業務、総会時の受付係、祝賀会のスピーチなどの役割分担をし最後に機関誌「瑞穂」への投稿を担当者が依頼して閉会する。



農業クラブ活動報告

第61回 岐阜県学校

農業クラブ連盟年次大会

(プロジェクト発表会・意見発表会) 結果

意見発表会) 結果

日時 7月8日(木)

会場 岐阜県立飛騨高山高等学校

山田校舎

○プロジェクト発表

区分「食料・生産」最優秀賞

テーマ「自給率アップ」

米たまごの販売に向けて」

動物科学科3年

飯沼沙耶香 池田汐里

驚見奈奈 棚橋玲奈

「環境」最優秀賞

テーマ

「減らせっ! 農業っ! 人と環境に優しいシクラメン栽培を目指して」

園芸科学科3年

今井麻由美 高田光香

松野 愛 福井崇年

秦 瑞季

意見発表

区分「食料・生産」最優秀賞

テーマ

「地域密着型の備かる

養鶏農家になりたい」

動物科学科2年 宮田尚佳

区分「環境」最優秀賞

テーマ

「広がれ私達の花木の栽培」

園芸科学科3年 三品朱里

区分「文化・生活」最優秀賞

テーマ

「取り戻そう! 清流長良川

人と人との繋がりで」

生物工学科2年 加藤早織

今回の意見発表・プロジェクト発表は6部門中5部門を獲得するという結果になりました。これらの成果は、日頃の専門科目の取り組みや、夜遅くまでの練習の成果または学科職員と生徒が丸となった証ではないかと思えます。数年前に5部門独占するという快挙に繋がったと思います。尚、農業鑑定競技・平板測量競技・フラワーアレンジメント競技・農業情報処理競技については7月28日に恵那農業高校・阿木高校で開催されます。選手も目標を高く掲げ大会日に向けて勉強に励んでいます。

部活動報告

岐阜県高校総体相撲競技
3連覇を果たして

小森 豊文

5月15日(土)、郡上市相撲場において、本年度の「岐阜県高校総体相撲競技(インターハイ予選)」が開催されました。大会は「5人制リーグ戦」で行われ、「岐阜県林高校」「郡上北高校」の全勝同士の間で戦った最終戦で、我が校は大勝利を待たずに4人目の副将戦で勝利を決め、8月の「沖繩インターハイ」への出場権を得ることができました。

思い返せば、私が赴任した5年前の相撲部は、最後の卒業生を出した後で、実質部員は0名。大会には柔道部の有志選手が出場してくれただけで、なんとか廃部の危機を脱することができました。2年目には新入生中心のチームで「県総体団体の部 準優勝、東海総体団体の部 3位入賞」、3年目には念願の「県総体団体の部 優勝」を飾り、埼玉インターハイに出場(インターハイ出場は9年ぶり)することができました。その後は、県大会での優勝旗はすべて岐阜県林高校が獲得し、現在に至っております。そして昨年は「東海総体団体の部 初優勝」を果たすことができました。(今年度は「準優勝」)このように順調にステップアップができたのはもちろん選手のがんばりでもありますが、岐阜県林高校の先生方、保護者の方々、OBの皆様のバックアップがあつたことだと心より感謝しております。

現在、相撲部だけでなく、馬術部、ソフトボール部、バスケットボール部、ソフトテニス部などが県の上位常連校として、東海大会や全国大会で活躍しています。岐阜県の「古豪専門高校」として名を馳せている本校が、一時は低迷していた部活動でも復活を遂げて活躍をはじめております。相撲部も他の部に負けないように、さらに「4連覇・5連覇」を目指してがんばります。



全国制覇を目指す
岐阜県林高等学校・馬術部
三輪 嘉文

「飛翔!全国制覇!」の目標のもと日々活動を行っている馬術部。昨年は創部3年目にして、悲願のインターハイ出場、全国3位と素晴らしい成果が出ました。これも生徒の頑張りと、皆さんのご協力による成果ですが、これまでの活動を振り返ってみたいと思います。今から12年前、本校に木曾馬2

頭がやつてきました。有志を募り、木曾馬クラブを設立し、毎日放課後、馬に乗る日が続きしました。このことから、馬の仕事に就く生徒も多く輩出しました。しかし、馬に携わる明確な目標を見出すことができず、障害者乗馬や動物ふれあい活動に参加することで、馬の存在価値を見出していた日々が長く続きました。しかし、このような状況のなか、当時教頭先生であった高畑校長先生が「サラブレッドを導入し、馬術部を創ったらどうだ!」と声をかけていただきました。

馬術部ができれば、活動目標が明確になり、活躍する生徒が誕生すると、嬉しく思いました。しかし、馬や馬具の購入費や、1頭あたり年間50万円と言われる馬の維持費など、「大丈夫か?」といった問題が山積み、導入への賛同者が少ない状況が続きました。そのような状況を救っていただいたのが、本校OBで現在、競走馬を中心とした牧場を経営されている武仲哲司さんでした。扱いやすい馬を採っていただいたり、馬具を譲っていただいたり、管理のアドバイスや生徒の騎乗指導なども積極的に行っていただき、これから立ち上がるとうとする馬術部に、精神的に御尽力いただきました。その甲斐あって岐阜県で唯一の馬術部が誕生しました。

部員全員が素人から始め、約3カ月ほどの練習でチャレンジした初戦が、「インターハイ・東海地区予選」でした。練習では、100cm程度の障害を難なく飛び越える生徒たちを見てみると、「意外とやれるかも!」と内心、期待していました。大会当日も、生徒たちは「やれる!」の気持ちでした。

高校生の大会は、競技が公平になるよう、乗り慣れた学校の馬ではなく、大会側が用意する馬に乗り、他校の生徒と競い合います。コース内に設置された10近くの障害を、いかに落下させず飛越し、スムーズにゴールまで馬を誘導できるかの勝負です。

大会が始まると、どの学校の生徒も、無難にゴールを切っていました。そして、本校の第一走者がスタートしました。見ている私たちもドキドキでした。第一障害を無難に飛越、よしと思った瞬間、第二障害前で馬が反抗し、生徒は落馬してしまいました。続く第二走者は、ともに第一障害まで馬を誘導できず何もできずに失権。何とも恥ずかしい思いとともに、馬術の難しさを痛感しました。

あれから3年、今はサラブレッドも4頭に増え、スタップも充実し、新しい馬場も今年中に完成する予定です。これからも学校の顔として、また心機一転、馬術部で頑張ろうとする生徒の育成の場となるよう、馬とともに頑張りたいです。



NHK杯全国高校
放送コンテスト出場
放送部の活動紹介

豊田 美見

放送部の活動は大きく2つに分かれています。

まず、毎日のお昼の放送です。毎日担当が決まり各曜日で特徴のある番組作りをしています。今年度から、メッセージを生徒から募集し、投稿された部活紹介、友人の誕生日や学校のエピソードを放送するなど工夫を凝らし、魅力ある放送を目指しています。そのために、アナウンスの練習、原稿の作成など、毎日の活動は欠かせません。今年度入部した5人の1年生も、先輩から指導を受け実力をつけています。

日々のアナウンスの練習の結果がでたのは、第45回岐阜県高等学校放送コンテストの朗読部門です。3月から練習を開始した成果が表れ、3年A科の河村香奈さんが見事、県1位の栄誉に浴することができました。河村さんは、インターハイ岐阜県選手団結団式で岐阜県の高校生を代表して、激励の言葉を述べると対外的な活動にも励んでいます。7月22日にはNHK杯全国高校放送コンテストに出場するため今は最終練習に余念がありません。

二つ目は番組作りです。番組製作は、部会でアイデアを出し合い、制作する番組を決定しています。3年生はドキュメント番組制作に力点を置いて活動をしてきました。その成果として、オーディオピクチャー部門で「白川郷」世界遺産保全への道」が県代表として選ばれ、宮崎県で行われる全国総合文化祭で発表することができました。



した。少しでもいい作品になるよう、部長の3年F科の下川清隆君を筆頭に部員が一丸となり連日遅くまで編集作業に追われ、満足できる作品を完成させました。全国の高校生にも興味深く見てもらえると思います。また、テレビドキュメントでは、3年B科の森浦菜々子さんが中心となり、今注目されている「BDF: バイオディーゼルフューエル」に題材をとった作品「油(オイル)から始まる未来」を制作しました。春休みには愛知県立渥美農業高校にも取材に行き、学校でも実験やクラスアンケートなどを実施し、見えたえある作品を作りあげました。県高等学校放送コンテストでは4位に入賞し、前述の河村香奈さんとともにNHK杯全国高校放送コンテストに出場します。

今年度からドラマ制作を始めました。ラジオドラマ、テレビドラマとも、放送部員が脚本を書き、出演、演出と八面六臂の活躍をしています。今年度は残念ながら全国大会に出場することはできませんでしたが、作品を作り続けることで、力を蓄え必ず全国に出ていけるよう頑張っています。

放送の活動は、このように毎日の積み重ねにあります。これからも全員一丸となってよりよい番組作りに励んでいきたいと思っています。

相撲部・馬術部・放送部 全国大会出場

◎相撲部

【県高校相撲優勝大会】

団体 優勝

個人 優勝

中量級 優勝

重量級 優勝

3位 2E 宇野雅史

3位 3N 川島涼

【県高校総体】

団体 優勝

個人 優勝

3位 2E 宇野雅史

3位 3N 伏見光永

インターハイ出場

【東海総体】

団体 2位

個人 2位

軽重量級 2位 3N 伏見光永

重量級 3位 2N 平塚大誠

【東海4県選抜大会】

団体 2位

個人 3位 3N 伏見光永

◎馬術部

【岐阜スプリングホースショー】

標準障害飛越

5位 2A 矢口翔子

【ライトスポーツ・ルウム杯】

乗馬レッドスコピオン30

優勝 2A 金村勇輝

3位 1A 長尾雛子

乗馬レッドスコピオン60

優勝 3A 湯上朋樹

6位 2A 美谷脇舞子

乗馬レッドスコピオン70

優勝 2A 美谷脇舞子

乗馬レッドスコピオン80

4位 3A 太田竜之介

乗馬レッドスコピオン110

2位 3A 太田竜之介

【第44回全日本高校馬術競技大会
東海地区予選
Bブロック】

1位 3A 太田竜之介

2A 矢口翔子

2A 美谷脇舞子

インターハイ出場

◎陸上部

【県高校総体】

〈男子〉400m 3N 小川浩幸

準決勝敗退

〈女子〉100m 3D 加藤琴葉

準決勝敗退

◎男子バレーボール部

【スプリングチャレンジカップ2部】

一回戦 本校2-0郡上北

二回戦 本校2-0山県

準決勝 本校2-0岐阜聖徳学園

決勝 本校2-1古城

2部B 1位

【県高校総体 岐阜地区予選】

代表決定戦 本校0-2長良

◎女子バレーボール部

【スプリングチャレンジカップ2部】

一回戦 本校0-2県岐商

【県高校総体 岐阜地区予選】

代表決定戦 本校2-0岐山

【県高校総体】

一回戦 本校2-0加茂

二回戦 本校0-2飛騨高山

ベスト16

◎男子ソフトテニス部

【岐阜・中濃地区予選】

個人 田中・松田組 ベスト4

西垣・稲葉組 ベスト16

松原・武中組 ベスト16

小林・片上組 ベスト32

【県高校総体】

団体 本校3-0高山工

二回戦 本校3-0高山工

三回戦 本校2-0益田清風

四回戦 本校0-2中京

ベスト8

◎女子ソフトテニス部

【岐阜・中濃地区予選】

個人 川瀬・加藤組 ベスト8

小寺・丹羽組 ベスト16

福田・村野組 ベスト16

若原・長谷川組 ベスト16

【県高校総体】

団体 本校2-1多治見北

二回戦 本校2-0長良

三回戦 本校0-2岐阜総合

四回戦 本校0-2岐阜総合

ベスト8

個人 福田・村野組 ベスト8

小寺・丹羽組 ベスト16

東海総体出場

【東海総体】

個人 一回戦 小寺・丹羽組 3-4加藤学園

一回戦 福田・村野組 4-2富士見

二回戦 福田・村野組 0-4三重

◎男子バスケットボール部

【県高校総体】

一回戦 本校138-70大垣商

二回戦 本校90-59中京

三回戦 本校88-91中津川工

ベスト8

◎女子バスケットボール部

【県高校総体岐阜地区予選】

三回戦 本校78-38加納

四回戦 本校109-23富田

1位決定戦 本校62-52岐阜各務野

【県高校総体】

一回戦 本校67-51関商工

二回戦 本校56-67土岐商

◎ソフトボール

【県高校総体】

二回戦 本校3-1関商工

準決勝 本校2-3岐阜女子

3位

◎剣道部

【本県武道大会】

団体 本校A0-3剣心館B

本校B0-4剣心館A

【県高校総体】

男子団体 一回戦 本校4-0中津

二回戦 本校0-3大垣東

一回戦 本校67-51関商工

二回戦 本校56-67土岐商

◎書道部

【第六十四回県美術展青年部
入選】

3A 池田沙里

3B 野田雄介

3N 溝添雄大

2F 伊藤勇弥

2B 井川真帆

◎放送部

【県高校放送コンテスト】

朗読部門

第1位 3A 河村香奈

テレビドキュメント部門

第4位

(NHK杯全国高校放送コンテス
ト出場)

◎演劇部

県大会優勝

中部大会出場

野球部 県予選初戦突破

会員の動向

◇計報

吉岡好一（昭44年農工卒）
平成22年5月ご逝去

母校の野鳥紹介 ⑨

母校の野鳥（アオサギ）

アオサギは大型の野鳥でその姿からツルと間違えられたりします。学校では池にいる魚や水田周辺の小動物などを食べて居着いていますが、夏場は繁殖期のため、集団で営巣するコロニーを中心に生活しています。鳥類調査で校内を回っていると、かならず果樹園のブドウハウスの上で池の様子を観察して、獲物の魚などの動きを見えています。餌は水辺の動物なら何でも食べ、魚類はもちろん両生類のカエル、野ネズミなどあらゆるものです。そのまま飲み込んでしまう食べ方で、特大のナマズ、ウシガエル、ドブネズミ、ハタネズミなど何でも食べる食欲のためか、最近でのアオサギ増加の理由かと思われれます。



母校の銘木紹介 ⑨

イチヨウ

イチヨウ科イチヨウ属

高木では校内で一番本数が多い22本のイチヨウの成木があります。古い木は体育館の西にあるイチヨウで加納より移植された物で100年をこえています。平成18年の第五七回全国植樹祭岐阜県大会では、岐阜農林高校のイチヨウの種子が皇后陛下のお手播き種子に選ばれました。秋には森林科学科一年生のギンナンの収穫実習が待っています。



ギンナンの収穫実習風景

イチヨウ・落葉針葉樹で社寺の境内や街路樹などに広く用いられている。実はギンナンとして食用にされ、栽培もされている。材は仏具、将棋・碁盤などに使用されている。



植樹祭での皇后様お手播き写真

編集余記

今回の編集は、創立百十周年行事を中心としたものとなりました。また、この事業に併せて六年ぶりとなる同窓会会員名簿の発行も行ふこととなりました。

百周年を迎えて後の十年間、さほど記事がないのではと思いましたが、意に反して農業クラブの全国大会、岐阜大会の事務局校として大会を成功裏に終えたこと、また全国大会では最優秀賞を七名が受賞したことがあります。また部活動では、演劇部が全国一となり東京の国際劇場で公演をしました。この後のテレビ出演でも部員達が実に生き生きとしてインタビューを受けていた事など多くの記事がありました。

この創立百十周年記念式典・総会・祝賀会で日頃ご無沙汰している同窓生との親交を深めて戴くことを願っています。また、この機に日頃の思いを投稿してみても如何ですか。会員の投稿をお待ちしています。

この「瑞穂」の記事はホームページでも閲覧できます。

同窓会ホームページ

<http://www.ginou-douso.org/>

同窓会だよりなどの投稿をよろしくお願いします。

中衛工業株式会社

代表取締役
関谷 俊征

◎岐阜支店
岐阜市六条南3-6-9
tel.058-274-8881
fax.058-274-8860

◎本社
名古屋南区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311

<http://www.chuei.com>

土木舗装一式請負

郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
(昭和30年農卒)

本社
岐阜県郡上市大和町剣37の2
電話 057588-3163
3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話 058324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話 05742-5-8486

総合建設業
株式会社 松野組

代表取締役社長
松野 守男

本社
岐阜県瑞穂市徳積
☎(058)327-3200(代)
岐阜営業所
岐阜市矢島町1丁目42番地
☎(058)266-1386番
山根営業所
岐阜県山根市西深瀬
☎(0581)22-2420番
東濃営業所
岐阜県可児市広見
☎(05746)2-8811番

東海ホリエ工業所
県下唯一のメーカー
農用ポリエレンフィルム

岐阜県羽島郡岐南町野中
☎058246-1313
名古屋営業所
名古屋市中区前の川町四丁目
☎052521-9296

社長
大野 繁俊
(昭和10年農卒)

(株)安藤コンクリート

代表取締役 安藤 正年(昭和十八年卒)

本社
岐阜県本巣郡北方町北方2126番地
☎(058)324-2121(代)
名古屋営業所
名古屋市中村区名駅四丁目25-17
☎(052)538-1761(代)
福井営業所
福井市花堂中1丁目8番26号
☎(0776)36-7523
豊橋出張所
豊橋市湊132
☎(0532)55-0760
小松出張所
石川県小松市上小松町内58-1
☎(0761)22-6345
大野工場
岐阜県岐阜郡大野町五ノ里437番地
☎(0585)32-3111(代)



建設コンサルタント

株式会社ユニオン

代表取締役
村橋 元
(昭和37年土卒)

〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話 058-253-3111

支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井